



WISE in Obuse, May 29-31, 2026

Japan Institute for Social Innovation and Entrepreneurship

後援：小布施町、小布施町商工会

★ WISE in 小布施開催にあたり、米日財団よりご支援を頂きました。御礼申し上げます。

「このようなモノやサービスがあれば、コミュニティや世界はもっと良くなるはず」…。そのようなアイデアを持ってはいても、なかなか具現化するための一歩が踏み出せずにいることが多いのが実情です。2026年は「Global x Inclusive x Leadership」をテーマに、日本、ケニア、南アフリカ、米国、カザフスタン、コスタリカ、パキスタン、シンガポール、中国、バングラデッシュ、ドイツ、チェコ、ウクライナから総勢27人が参加し、普遍的な社会的課題について解決策を考えながらプロジェクト化に取り組みました。国内外で活躍する起業家や実務家をメンターとして招き、彼らの専門的な知識やアドバイスを織り交ぜながらチームとなって協働することで「情熱」や「アイデア」をプロジェクトとしてカタチにするまでのプロセスを体験しました。



WISE で着目する点

1. 何が問題か見極め、定義する力
2. 自分の考えを他者へ伝える力
3. 人を巻き込み、協調、交渉する力
4. 多様な価値観と柔軟に考える力
5. ベストな成果を出すリーダーシップ

2026年は後援をいただいた小布施町、小布施町商工会、小栗屋八兵衛商店、公共温泉など小布施町全体を拠点にプログラムを実施しました。JSIEでは、リーダーシップを発揮しながらグループの中で協働する力、そして妥協ではなく成果をより良いものにするためにどうしたらいいかという判断力・決断力を養うことを目的としています。

WISEプログラムを通して、グローバルな環境でも通用する度胸、交渉力、コミュニケーション力を養い、いろいろな場面で活用できるよう気づきを促します。高校生から企業の役員レベルの参加者が集い、出身国や育った環境が違い、かつ経験値や世代も違う参加者たちが同じプロジェクトチームで協働します。

限られた時間の中で考えをまとめ、合意を形成したり、どういう役割を誰が担うのか、どういう基準で物事を判断するのか、自分たちで考えて決めていくことが求められます。これによって、困難な状況下や様々な問題に直面しても、最初に何をし、次のステップは何か考えながら行動に移し、そしてチャレンジする力を身につけて欲しいと考えます。今回悔しい思いをしても、それがきっと次へのばねになるので、大きな刺激をもらったことはかけがえのない経験となるでしょう。初日には、Keynote の佐々木文子からは「自分でチャレンジすれば変えられる、その行動を起こそう」というメッセージがあり、これまでの人生経験や行動についてお話しました。

2026 WISE in Obuse “Global x Inclusive x Leadership: Creating New Social Values for Sustainable Community”

JSIEファシリテーターからは、というアウトプットでどういうインパクトを社会に与えられるのか、議論の整理の仕方や、VisionとMissionの違いなどについて、実例が紹介されました。またJSIEから、投資家の視点や押さえておくべきポイントなど説明があり、さらに、自分たちのプロジェクトやアイデアをより魅力的に伝え、資金や顧客を得るための効果的なストーリーテリングを踏まえたプレゼンテーションの活用について講義がありました。



松井龍哉氏



福永朱里氏



Mr. John Chesen



大宮透町長

国際的に活躍するプロフェッショナルや、社会起業経験のあるメンターによるセッションとグループワークによって、参加者らはさらにアイデアを進化させます。メンターには、大阪エキスポで「Momo」をプロデュースしたアーティストでフラワーロボティクス社長の松井龍哉氏、戦略広報のトップとして多くの企業のリスク管理に取り組んできた、パスエード社長の福永朱里氏、日本でクラフトビール会社に共同出資したジョン・チェセン氏をはじめ、JSIEの佐々木文子、村上博美も講師・メンターを務め、特別ゲストとして大宮透小布施町長も審査員として参加し、小布施町賞を授与しました。最終プレゼンテーションでは、3日間の集中的に議論され練られた結果が見違えるアイデアに。



1st prize winner: Squares4Change



2nd prize: The Common Room



3rd prize: Mountain Tribe team



審査員の視点から投資したい、かつ実現可能性が高くユニークなプロジェクトを考えたグループを表彰しました。どのチームも甲乙つけがたく審査員も悩みながら、**第一位**には、鍵編みパッチワークをつなぎ合わせたブランケットを作り、貧困を救い世界に活動を広げるアイデアを発表したSquare4Changeチーム、そして

第二位には、新しくインターアクティブに社会問題についてディスカッションするSNSプラットフォームを提案した、The Common Roomチーム。**第三位**には、自然の中でアクティビティを通して英語を上達させるMountain TribeチームにそれぞれWISEアワードが贈られました。

小布施町賞には、ケニアのアボカド生産者から直接日本の市場に生産者のストーリーを添えて届けアイデアを発表したParachichiチームが選ばれ、大宮透町長より表彰されました。13か国からなる国際色に富んだ個性豊かなグループメンバーによる協働によって、ビジョンやミッション、新しいアプローチを考え出すプロセスにどのチームも試行錯誤を繰り返しながら考えをまとめ発表となりました。どのチームも一生懸命アイデアを考え、工夫を凝らした最終発表でした。JSIEはWISEフェロー達のこれからの躍進を見守ります。



Obusemachi award: Parachichi



JSIEスタッフは、NYから駆け付けた佐々木文子、Ice-breakingセッションを担当したMadoka, Konoha, Nanaに加え、ロジスティクスを総合統括した杉田麻由美、ピッチセッションに参加したマルチメンド有加、そして総合企画の村上博美が担当しました。ぜひ次回も皆様にお会いできるのを楽しみにしています。



Hiromi



Fumiko



Mayumi



Yuka

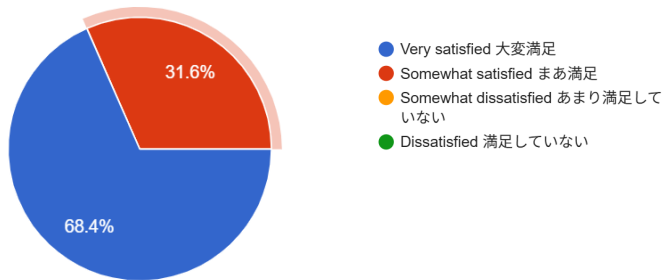
JSIEスタッフ一同より、参加者の皆様に心より感謝します。

Please see www.jsie.net/ for more of JSIE's activities!

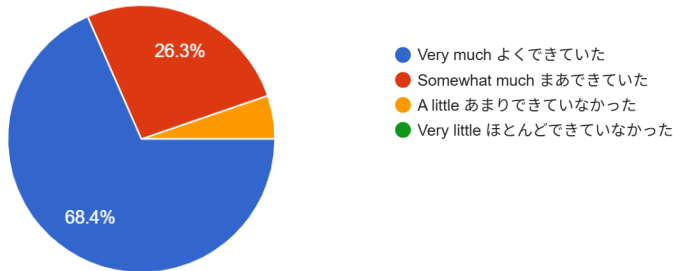


アンケート結果

1) WISE2026の満足度について教えてください。



2) ファシリテータは効果的でしたか？



Q: What you've learned from this program, and what inspired you the most during the program?

- Reasonably intense and a diverse community and mentorship that helped turn a small idea into something with potential and tangible progress.
- 年齢を超えて、チームとして一つのプロジェクトに取り組む経験はとても貴重でした。またビジネスを起こすためのヒントだけでなく、営業担当として自社製品を他社と差別化し、どのようにアプローチをしていくか、戦略的な考え方ができるように成長できました。
- I was first puzzled by the age difference between various participants, but I came to realise it was one of the best parts of the program actually. By mixing youth, mid-career professionals and skilled professionals, we created a well-balanced teams..

Q: WISE プログラムで最も刺激をうけたこと

- The whole environment and everyone really inspired me. From the elevator pitches to late night conversations with fellow participants, everything was so raw. All the mentors and their success stories, their advices, failure and constructive criticism opened my mind to questions I wouldn't have rather asked myself. I was especially inspired by the diverse age bracket, but the willingness to share and learn with no formalities or hierarchy. I was mostly inspired by people older than me, for having achieved so much and doing more, and by those younger who was so many ambitions and passions yet to pursue.
- 海外の人達のプレゼンの迫力、伝えたい気持ちが強く私もそういうプレゼンをしてみたいと思った。
- 人同士が助け合って、1つのコンセプトを作り上げて磨き上げ、そして発表するというプロセス自身に楽しさを覚えたこと。
- Hearing of the mentors' stories and the challenges they went through in determination to achieve their dreams really inspired me to take an action. It made me feel like my ideas are possible and achievable with solid, hard work.
- Everyone's commitment to each of their projects despite language barriers, as well as mentor feedback inspired me the most. It helped me realize that I can actually turn this project into something.

- たくさんの挑戦ができる環境 や、間違えても大丈夫な優しい雰囲気がよかった。
- 入る暇がないくらいにみんな頭の回転が速くて、意見をすぐに言えるところ。
- 仲間がふえたこと。メンバー同士が助け合いひとつのコンセプトそのものを作り上げる楽しみのようなものをしっかり感じられたこと。また、リトリートとしての長野県の自然に抱かれて、ゆっくりとした時間を過ごせたこと、英語に囲まれた環境の中で、国際性をさらに深められたこと。
- I loved the community-building aspect of the WISE program. It was incredible to meet such a diverse group of people, not only in nationality, but also diverse in age and English-proficiency level. I loved the connections we built and getting to learn of other people's perspectives. I also loved seeing an abstract idea of mine come to life with the help of others - it was greatly empowering.

